

UiPath株式会社 パートナープログラムのご紹介

UiPath株式会社
パートナー ソリューション本部



- UiPath パートナー プログラムの概要
- パートナープログラムの条件・ベネフィット
- 提携の際に当社が重視させていただくポイント
- シルバーパートナー
- ゴールドパートナー
- ダイヤモンドパートナー
- 開発リソースパートナー
- トレーニング・アソシエイト
- サブリセラー

UiPath パートナー プログラムの概要



2020/1-6月期 UiPathパートナー プログラム

認定リセラー

UiPathとのライセンス販売契約

ダイヤモンド
パートナー

ゴールド
パートナー

シルバー
パートナー

サブリセラー

トレーニング・
アソシエイト

開発リソース
パートナー

●●●● 印は、それぞれ同時登録が可能なパートナー種類を示しています。

UiPathでは、UiPath製品の提案（新規顧客獲得、既存顧客における利用拡大）や、導入・運用サポートをお客様へ提供できる、一定基準のレベルを兼ね備えたパートナー様を認定し、お客様ビジネスを成功に導くための認定リセラー制度を設けています。
現在、3種の認定リセラーの他、パートナー様の強味を生かした各プログラムがございます。

➤ 認定リセラー

◆ ダイヤモンドパートナー

認定リセラーの中で、最も高い技術力、サポート力を有し、UiPath製品の導入・販売実績の大変豊富なパートナー

◆ ゴールドパートナー

認定リセラーの中で、高い技術力、サポート力を有し、UiPath製品の導入・販売実績の豊富なパートナー

◆ シルバーパートナー

UiPath製品ライセンスの再販および導入・サポートを行うパートナー

➤ 開発リソースパートナー

UiPathの導入支援を行うパートナーで、認定リセラー経由でライセンス再販を行うパートナーもいます

➤ トレーニング・アソシエイト

UiPathのトレーニングを提供するパートナー

➤ サブリセラー

UiPathと直接の契約はないが、全国に販売拠点を有するなど、認定リセラー様と協業したUiPath製品の提案・販売を促進

パートナープログラムの条件

主要な条件	ダイヤモンド パートナー	ゴールド パートナー	シルバー パートナー	開発リソース パートナー	トレーニング パートナー
Academy Foundation コースの修了者	75名	50名	30名	30名	n/a
Academy Advanced コースを修了者	7名	5名	3名	n/a	講師・トレーナーによる コース修了
ライセンス売り上げ コミットメント	あり	あり	あり	n/a	n/a
顧客への1次サポート 窓口対応	あり	あり	あり	n/a	n/a
UiPathとの契約事項	あり	あり	あり	あり	あり

パートナープログラムのベネフィット

	ダイヤモンド パートナー	ゴールド パートナー	シルバー パートナー	開発リソース パートナー	トレーニング パートナー	サブリセラー
トライアル ライセンス※	あり	あり	あり	あり	あり	なし
UiPath HPへのロゴ・ 問い合わせ先掲載	あり	あり	あり	あり	あり	なし
UiPath開催トレーニング への参加	あり	あり	あり	あり	あり	なし
パートナー ポータルへの アクセス※	あり	あり	あり	あり	あり	あり

※ 付与されるライセンス数やパートナー ポータルで閲覧可能なコンテンツは、パートナー プログラムにより異なります。
本スライドでは、条件・ベネフィットの有無を簡易的に示したものであり、詳細は各スライド参照ください

提携の際に当社が重視させていただくポイント



＜営業力（販売時）＞

- 営業リソースの充足度合（例：体制、営業エリア、営業実績）
- 顧客リストの充足度合、キーパーソンへのリーチ、所属企業グループの組織規模
- マーケティング力（例：イベント開催実績、ウェブサイトのページビュー）
- UiPath製品に関する知識
- パートナー提携時のPOC／ライセンス販売実績（リセラー様の場合）

＜デリバリー力（導入時）＞

- 開発ハンズオン（UiPath_Studio）の提供の可否
- UiPath製品の技術スキル（例：UiPathアカデミー修了者数、自社利用の有無）
- RPA製品の導入実績
- SIリソースの充足度合（例：PMO、SE、プログラマー）

＜サポート力（導入後）＞

- BPO事業実績
- 顧客対応チャネル／設備の充足度（例：24/365のサポートセンター）
- 研修実施の可否（例：社内技術者向けコース数、研修外販）

シルバーパートナー

シルバーパートナーとは

- UiPath製品ライセンスを日本で活動する企業・組織（日系、外資系）への再販および導入／サポートを行うパートナー

シルバーパートナー条件

- Academy Foundationコースの修了者を30名以上保持していること
- Academy Advancedコースを修了者を3名以上保持していること
- 顧客への1次サポート窓口対応
- 半年（1月～6月/7月～12月）で一定金額以上のライセンス売上金額のコミットメント

シルバーパートナー ベネフィット

- シルバーパートナー向けトライアルライセンス
- UiPathホームページへのロゴ・問い合わせ窓口掲載
- UiPath開催トレーニングへの参加
- パートナーポータルへのアクセス
- 申請書提出・覚書締結により、サブリセラー（再再販可能なパートナー）の登録
- 一定以上の売上および条件達成によりゴールドパートナーへアップグレード

など

ゴールドパートナー

ゴールドパートナーとは

- 認定リセラーの中でも、より高い技術力、サポート力を有し、UiPath製品の導入実績、販売実績の豊富なパートナー

ゴールドパートナー認定（アップグレード）条件

- Academy Foundationコースの修了者を50名以上保持していること
- Academy Advancedコースを修了者を5名以上保持していること
- 顧客への1次サポート窓口対応
- 半年で（1月～6月/7月～12月）一定金額以上のライセンス売上実績

ゴールドパートナーベネフィット

シルバーパートナーのベネフィットの他

- ゴールドパートナー向けトライアルライセンス
- ゴールドパートナーとしてUiPathホームページへのロゴ・問い合わせ窓口掲載
- 一定以上の売上および条件達成によりダイヤモンドパートナーへアップグレード

など

ダイヤモンドパートナー

ダイヤモンドパートナーとは

- 認定リセラーの中でも、より高い技術力、サポート力を有し、UiPath製品の導入実績、販売実績の豊富なパートナー

ダイヤモンドパートナー認定（アップグレード）条件

- Academy Foundationコースの修了者を75名以上保持していること
- Academy Advancedコースを修了者を7名以上保持していること
- 顧客への1次サポート窓口対応
- 半年で（1月～6月/7月～12月）一定金額以上のライセンス売上実績

ダイヤモンドパートナーベネフィット

ゴールドパートナーのベネフィットの他

- ダイヤモンドパートナー向けトライアルライセンス
- ダイヤモンドパートナーとしてUiPathホームページへのロゴ・問い合わせ窓口掲載など

開発リソースパートナー

開発リソースパートナーとは

- UiPath製品を取り扱うUiPathパートナーやエンドユーザーに一時的または、継続的に開発・技術サポートを行うパートナー

開発リソースパートナー条件

- Academy Foundationコースを修了した認定資格取得者を10名以上保持していること
- 2020年6月末までに、上記認定資格取得者を30名保持することのコミットメント

開発リソースパートナーベネフィット

- 開発リソースパートナー向けトライアルライセンス
- UiPathホームページへのロゴ・問い合わせ窓口掲載
- UiPath開催トレーニングへの参加
- パートナーポータルへのアクセス

トレーニング・アソシエイト

トレーニング・アソシエイトとは

- UiPath製品についてのトレーニングをパートナーやエンドユーザーに提供するパートナー

トレーニング・アソシエイト条件

- 原則月1回・10名以上(もしくは四半期で30名以上)の参加者をトレーニングできること
- UiPathにトレーニング教材の開示を行うこと
- UiPathにトレーニング開催日程、受講者のアンケート結果を提出すること
- UiPath社員がトレーニング実施時の視察を行えること
- UiPath主催の指定する研修に参加すること
- 講師・トレーナーはAdvancedコースを修了し、UiPath社員と面接を実施すること

トレーニング・アソシエイト ベネフィット

- トレーニング用トライアルライセンスの発行
- UiPathホームページへのロゴ・問い合わせ窓口掲載
- UiPathホームページ、イベントでのトレーニング開催告知
- UiPath開催トレーニングへの参加
- UiPath教育ツールの提供
- パートナーポータルへのアクセス

サブリセラー

サブリセラーとは

- 認定リセラーと協業し、UiPath製品のライセンス販売、導入、サポートを実施するパートナー

サブリセラー認定条件

- 協業パートナーと保有している案件情報の共有
- 顧客への1次サポート窓口対応

※ UiPathとの契約は発生せず、認定パートナー様との契約が必要になります。

上記認定条件以外の事項については、協業パートナー様との取り決め内容に依ります。